

## マスク嫌いの精密刃型メーカー社長が考えた、暑くても息苦しくない、つけていても話しやすい2つの抗菌マスク 2020年7月より好評発売中

マスクは必需品。でも「付けたい！」と思う人は少ないはず。

株式会社高橋型精（山形市蔵王松ヶ丘／代表取締役 高橋光広）は、トリプルオーバーラップ加工（特殊なプリーツ加工／特許出願済）が口の周りに適度な空間を生み、通気性がよい不織布を使用することで、構造と機能の両面で「息苦しくない」特性を生み出し、外は暑くてもマスクが厚くないから夏こそ使いたいと思える「息苦しくない抗菌マスク」と、トリプルオーバーラップ加工は元より先生や合唱団、ショップの店員など「声を発することが欠かせない」方に好評頂いている「話しやすい抗菌マスク」について、自社オンラインストアにて好評発売中です。

どちらのマスクも共に不織布の三層構造でエチケットを守りながら抗菌加工で菌の増殖を抑制し嫌な臭いを防ぎ、長時間装着しても耳が痛くならないよう柔らかい幅広ゴムを使用しています。



エチケットは年中無休

### 夏こそ使いたい 息苦しくない抗菌マスク



話す人に、離せないマスク誕生！

## 話しやすい抗菌マスク

### ■マスク嫌いの精密刃型メーカー社長が考えた抗菌マスクシリーズ誕生の背景

当社は1943年（昭和18年）に創業した光学フィルムなどを刃物で切り取る精密刃型を主に製造する企業です。2019年には、大腸がんの検査などに使う紙製の採便シート「楽流カップ」を開発し、北米などへ腸内フローラ研究の用途で販路を拡大しております。今春のコロナ感染拡大によるマスク不足を解消するため「楽流カップ」の技術を応用したマスクを開発し山形県に寄贈（山形市にも納品）したところ好評を頂き、2020年7月3日（金）「話しやすい抗菌マスク」として販売を開始し、これまで営業職や先生、合唱団など「声を発することが欠かせない」方を中心にご利用頂き、屋内での着用については一般的なマスクに比べ口元にゆとりがあるため「圧迫感なく話しやすく、快適に使用できる」といった好意的な意見を多く頂いております。一方、気温の上昇と共に、仮に営業職が外回りで使用するには「暑く不快に感じる」といった意見もあり、暑さによって助長されてしまう息苦しさなどの不快感を解消できるようなマスクを求める声を頂いております。

実際、最高気温34.5℃だった8月6日（木）の日中に山形市内中心部で目視調査したところ、「マスク未着用」の歩行者は4～5割にものぼり、マスク着用にも関わらずらし口が露出している人も含めると「マスク未着用」の歩行者が5～6割に跳ね上がりました。2名以上のグループでは、「全員マスク着用」か「全員マスク未着用」のどちらかに偏る傾向がみられ（全員マスク着用…7組 全員マスク未着用…7組 着用／未着用混在…2組）、「新しい生活様式」の実践としてマスク着用が欠かせないことは理解していても、暑さによって助長されてしまう息苦しさなどの不快感を理由に着用しない場合や、着用をしていてもずらし口を露出させていることが考えられます。

	マスク着用	マスク着用も ずらし口が露出	マスク未着用	
12:00~13:00	92 38%	48 20%	100 42%	240
13:00~14:00	108 48%	20 9%	96 43%	224
14:00~15:00	76 45%	8 5%	84 50%	168
計	276 44%	76 12%	280 44%	632

【調査概要】『外出時のマスク着用調査』／調査地：山形市旅籠町文翔館前交差点 / 調査期間：2020年8月6日（木）12時～15時 / 調査方法：観測員による調査地の歩行者の定点観測 / 調査機関：山形市売上増進支援センターY-biz  
近年は西日本や関東圏を中心に晩夏に入っても記録的な猛暑が続きます。厚生労働省はマスクをずっと着用していることは熱中症のリスクがあるため、一時的にはずし周りとの間隔を空けて休憩することが大切と訴えています。しかし、多く

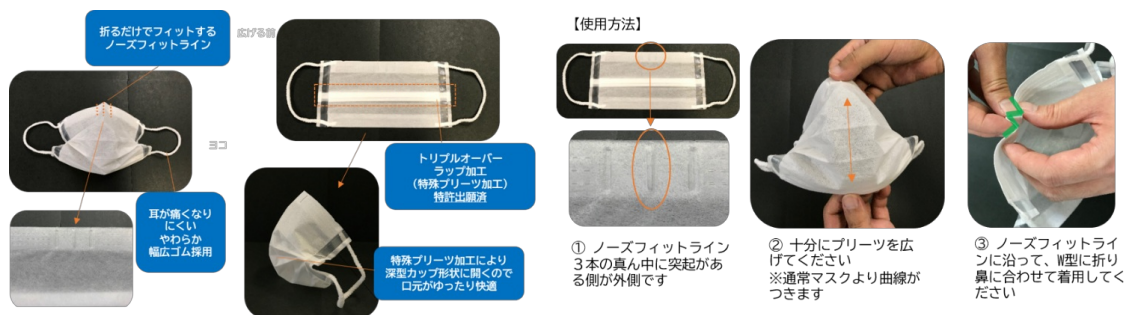
の人が行き交う場や団体行動する際のマスク未着用は「新しい生活様式」の実践の観点からは望ましくありません。そこで、マスク嫌いの社長が、まだまだ暑さが続くこれからのちょっとした外出や、買い物、散歩の際などにも快適に利用できるマスクを考案できないかと考え、トリプルオーバーラップ加工（特殊なプリーツ加工／特許出願済）が口の周りに適度な空間を生み、通気性がよい不織布を使用することで、構造と機能の両面で「息苦しくない」特性を生み出し、外は暑くてもマスクが厚くないから夏こそ使いたいと思える「息苦しくない抗菌マスク」を開発しました。

また、最近のニュースでも取り上げられている通りマスク生産の大部分は中国に依存している状況ですが、弊社のマスクは原材料から生産まで全て純国産となっております。

なお、販売にあたり山形市売上増進支援センターY-bizに商品の特徴整理や商品名、販売方法に関する助言を得ております。

### ■「息苦しくない抗菌マスク」「話しやすい抗菌マスク」の特徴

2つの商品は、日本製の不織布を三層構造で使用し唾やしぶきの飛散を抑え、口元のスペースを確保することで話しやすく、抗菌加工を施すことで菌の増殖を抑え嫌な臭いを防ぎ、折るだけでフィットするノーズフィットラインに加え、長時間装着しても耳が痛くならないよう柔らかい幅広ゴムを使用しています。



「息苦しくない抗菌マスク」は上記に加え、夏場に適した不織布を選ぶことで装着しているのに息苦しくない点が特徴です。

### ■「息苦しくない抗菌マスク」「話しやすい抗菌マスク」の概要

商品名：「息苦しくない抗菌マスク」、「話しやすい抗菌マスク」

（製造販売元 株式会社高橋型精 ヘルスケア事業部）

価格：いずれも販売価格 60枚セット ¥4,620（税込） 送料別 ¥520

販売先：公式オンラインストア「マスク嫌いの社長が考えた抗菌マスクのお店」 <https://talkmask.official.ec/>

素材：不織布

高橋型精ではコロナ感染拡大への「エチケットは年中無休」と考え、夏の暑さに対応した「息苦しくない抗菌マスク」と話す人が手放せない「話しやすい抗菌マスク」を通じ、今後も新型コロナウイルス感染症の状況に応じた社会活動にとって必要な支援をものづくりの視点から行ってまいります。また、長年培ってきた抜き型技術を通して身近なお困りごとを解決し、“切る”という根源的な技術の一つである抜き型の可能性を伝えてまいります。

株式会社高橋型精のプレスリリース一覧

[https://prtmes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/64225](https://prtmes.jp/main/html/searchrlp/company_id/64225)

＝ 本件に関するお問い合わせ先 ＝

株式会社高橋型精（山形市蔵王松ヶ丘1-1-35）

担当：ヘルスケア事業部 営業課 山口 勝幸

TEL：023-695-3311 FAX：023-695-3312

携帯電話：080-1698-4179 Email：yamaguchi@tk-keisei.com

URL：www.tk-keisei.com

※本製品はサンプル提供可能です。

レビュー取材やプレゼントパブリシティなど用途と必要個数をご連絡ください。

「息苦しくない抗菌マスク」「話しやすい抗菌マスク」の画像素材は下記からダウンロード頂けます。

<https://xfs.jp/zJ4EWz>